

木更津工業高等専門学校	開講年度	令和04年度(2022年度)	授業科目	組み込みプログラミング			
科目基礎情報							
科目番号	0062	科目区分	専門 / 必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	電気電子工学科	対象学年	3				
開設期	前期	週時間数	2				
教科書/教材	なし / K-SEC情報セキュリティ教材						
担当教員	浅野 洋介						
到達目標							
<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロコンピュータのシステムについて基礎的な項目を説明できる。 ・マイクロコンピュータの簡単なプログラムを理解できる。 ・コンピュータセキュリティに関して基礎的な項目を説明できる。 							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)				
マイクロコンピュータに関する知識	マイクロコンピュータの利用例、構成、機能について説明できる	マイクロコンピュータの基本的な利用例、構成、機能について説明できる	マイクロコンピュータの基本的な利用例、構成、機能について説明できない				
マイクロコンピュータのプログラミング	与えられた課題の他に自分オリジナルな入出力装置を制御するプログラムを記述できる	与えられた課題に対して入出力装置を制御するプログラムを記述できる	与えられた課題に対して入出力装置を制御するプログラムを記述できない				
情報セキュリティに関する知識	情報セキュリティに関する脅威を説明でき、特定の事例に対して解決策を導ける	情報セキュリティに関する基本的な脅威を説明できる	情報セキュリティに関する基本的な脅威を説明できない				
学科の到達目標項目との関係							
準学士課程 2(2) 準学士課程 2(3)							
教育方法等							
概要	マイクロコンピュータの概念を理解するとともに、マイクロコンピュータのプログラミング能力を培うことを目的とする。 また、情報セキュリティに関して脅威やその対策を習得し、特定の事例に対して自ら解決策導けることも目的の1つとする。						
授業の進め方・方法	授業は講義2割と演習7割と演習メインである。 演習に関しては、各単元ごとのレポートおよび自由課題のレポートを課す。						
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の講義・演習内容について、疑問点を残さず、着実に身につけて欲しい。 ・授業毎に1時間程度の予習・復習を行うこと 						
授業の属性・履修上の区分							
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業				
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1週	オリエンテーション マイクロコンピュータの概要	マイクロコンピュータの定義と利用例について説明できる				
	2週	マイクロコンピュータの構成と機能	マイクロコンピュータの構成と機能について説明できる				
	3週	マイクロコンピュータのプログラミング準備	開発環境の使い方を理解し、AVRマイコン上でプログラムを実行できる				
	4週	LEDの制御	LEDの点灯、点滅等の簡単なLEDの制御プログラムを作成できる				
	5週	SWとLEDの制御1	SWに運動し、LEDを点灯させることができる				
	6週	SWとLEDの制御2	SWのカウント処理やチャタリング対策を説明できる				
	7週	LCDの制御1	LCDに文字を表示する制御プログラムを作成できる				
	8週	LCDの制御2	SW操作によるLCDの制御プログラムを作成できる				
2ndQ	9週	自由課題	SW、LED、LCDを用いて自分オリジナルの制御プログラムを作成できる				
	10週	割込み	外部割り込み、時間割込みの概念について説明できる				
	11週	外部割込み	外部割込みを使ったプログラムを作成できる				
	12週	時間割り込み	時間割り込みを使ったプログラムを作成できる				
	13週	自由課題	割り込みを使って自分オリジナルの制御プログラムを作成できる				
	14週	自習課題	割り込みを使って自分オリジナルの制御プログラムを作成できる				
	15週	定期試験					
	16週	情報セキュリティ	情報セキュリティ上の脅威と対策を説明できる				
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	レポート	その他	合計
総合評価割合	50	0	0	10	40	0	100
基礎的能力	20	0	0	5	20	0	45
専門的能力	30	0	0	5	20	0	55
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0